

町村週報

(町村の購読料は会費)
の中に含まれております

2986号

毎週月曜日発行

発行所 全国町村会 〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号：電話03-3581-0486 FAX03-3580-5955

発行人 石田直裕：定価1部40円・年間1,500円(税、送料含む) 振替口座00110-8-4767

<http://www.zck.or.jp>



御本宮前の御前四段坂(香川県琴平町「金刀比羅宮」にて)

もくじ

● 随 想	● 情 報	● フォーラム	● 政 策
自然や人が元気で子育てに優しい町みまた……宮崎県三股町長 木佐貫 辰生…(10)	町村Nav i ……(8)	森の恵みを活かす新たな森林業・木育活動の推進 ～亜熱帯の森林資源活用による地域振興～ 沖縄県国頭村…(5)	2017年度政府予算案、97兆4547億円―社会保障費膨らみ過去最大― ―一億総活躍に重点配分…(2)

コラム

地域自給戦略と「地消地産」

農業ジャーナリスト・明治大学客員教授 榎田 みどり

近年、「地産地消」ならぬ「地消地産」という言葉を耳にする。長野県は、「地方創生総合戦略」に「地消地産」の推進を盛り込み、各部署横断で「地消地産推進タスクフォース」を設置。ねらいは「経済がグローバル化する中でも足腰の強い地域経済づくり」だ。

「地産地消」と「地消地産」。似ているようで大きなちがいがあある。「地産地消」は、「地域で生産されたものを地域で消費する」という消費行動への呼びかけ。一方の「地消地産」は、「地域で消費するものは地域で生産する」という生産構造の変革を意味する。

農産物に限らず、地域外から購入していたものを地域内で生産し置き換える「地域自給」を進めることで、地域外に流出していたカネを地域に取り戻す経済の地域内循環の考え方だ。

長野県より一足早く、山形県飯豊町は、13年度に始めた「飯豊・農の未来事業」に基づく農業改革の柱のひとつに「持続可能な地域自給」を据えた。実はこの動き、行政の前

地域有志から始まっている。14年に(一社)置賜自給圏推進機構が設立され、置賜地域3市5町を自給圏ととらえ、圏外への経済依存度を減らし、エネルギー・食・住の圏内自給の推進を目指す旗を掲げている。

飯豊町は、米次牛の4割を産出し、施設園芸でのイーターン者の多い、農業でいえはけっこうな「勝ち組」の自治体だが、置賜8自治体の中で最も自給圏構想に積極的だ。

政府は、農業のグローバル化への対抗策として「農地集積」「6次産業化市場の拡大」「輸出振興」を3本柱として農業改革を推進している。産業政策としてだけ見れば理にかなった面もあるが、「暮らしの場」としての農村地域は産業政策だけで割り切れない。

「外貨稼ぎ」だけでなく、地域から流出している経済を点検し、生産・加工・消費の連携で内発的な小さな地域経済を生み出す堅実な道も重要ではないか。そう判断し動き始めた地域が登場していることに注目したい。

写真キャプション

「こんびらさん」の名称で親しまれている金刀比羅宮(ことひらぐう)は、本宮まで785段、奥社まで1,368段と長い石段があることで有名。御本宮の北東側にある展望台からは、讃岐平野の彼方に瀬戸大橋や讃岐富士などを一望できる。

政策解説

2017年度政府予算案、97兆4547億円

— 社会保障費膨らみ過去最大 —

— 一億総活躍に重点配分

政府は昨年12月22日、2017年度予算案を閣議決定した。一般会計の総額は前年度当初比0.8%増の97兆4547億円。高齢化に伴い年金や医療など社会保障費が膨らみ、税収の伸び悩みで地方交付税が増えたことなどから、過去最大を更新した。安倍晋三首相が掲げる「一億総活躍社会」の実現に向け、子育てや介護支援、若者の不安解消などの施策に重点配分した。

医療・介護1400億円圧縮

歳出から地方交付税交付金などを除いた国の政策経費である一般歳出は、0.9%(5305億円)増の58兆3591億円。16年度から3年間の一般歳出の伸びを年平均5300億円程度に抑えるとした経済・財政再生計画の「目安」は2年連続で達成する。

歳出項目別に見ると、歳出の3割超を占める社会保障費は1.6%(4997億円)増の32兆4735億円と過去最大に膨らんだ。予算編成では社会保障費の自然増をいかに抑えるかが焦点だったが、▽70歳以上で一定の所得がある人の医療費の自己負担上限額引き上げ▽75歳以上の「後期高齢者医療制度」で医療保険料を軽減する特別措置の縮小▽大企業社員の介護保険料引き上げーなど

により、17年度予算で目標としていた1400億円の圧縮にこぎつけた。

一億総活躍社会の実現関連は、国費で4931億円増の2兆9352億円、地方の予算も含めた公費では7503億円増の5兆1612億円を計上した。待機児童を解消するための保育所整備や、不足する保育士の処遇を改善。勤続年数がおおむね7年以上の中堅保育士に「副主任保育士」などの役職を新設し、研修終了などを要件に賃金を月額4万円アップする。同3年以上の若手保育士にも新たな役職を設け、賃金を月額5000円上乗せする。介護職員の処遇改善でも408億円を確保した。

また、家庭の経済事情で大学などへの進学意欲を失わないよう、返済不要の給付型奨学金を創設。住民税非課税世帯の学生を対象に18年度から本格実施するが、特に経済的に厳

しい私立大に通う下宿生や児童養護施設出身者ら約2800人に先行支給する。私立大に通う下宿生で月4万円支給。児童養護施設出身者には別途、入学時に24万円を給付する。さらに、非正規社員を正社員にした企業への助成金増額、賃金規定や諸手当制度を改善した企業への助成充実など、「同一労働同一賃金」や長時間労働の是正を含む働き方改革も進める。

公共事業関係費は0.04%増の5兆9763億円。5年連続で増えるが、増加額は3年連続で26億円と小幅にとどまった。整備新幹線には、16年度当初と同じ755億円を計上。地元自治体などの負担分を含む総事業費は28.3%増の2630億円。北陸新幹線金沢ー敦賀間に重点配分して22年度末までの開業を目指す。北陸新幹線の敦賀から新大阪への延伸では、福井県小浜市を通じて京都、新大阪に向かう「小浜・京都ルート」の採用決定を受け、ルートの詳細調査を行うための費用も盛り込んだ。

地方創生関連では、地方自治体の先駆的な取組を支援する「地方創生推進交付金」にほぼ同額の1000

政 策

億円を計上。地方負担と合わせた事業費ベースで2000億円を確保する。交付上限額の引き上げなど運用の弾力化を進める。

訪日外国人旅行者数を20年に年4000万人に増やす目標の達成に向けた取組の強化で、観光庁予算は5.1%増の210億3500万円と過去最高。文部科学省のスポーツ関係予算も、2020年東京五輪・パラリンピックの準備を加速させるため、10億円増の334億円と過去最高を更新した。

この他、防衛関係費が710億円増の5兆1251億円、エネルギー対策費が327億円増の9635億円。一方、文教・科学振興費は5兆3567億円と13億円減った。農林水産分野の予算も農林水産省の職員数削減による人件費減少で20億円減の2兆3071億円。国債の元利払いに当てる国債費は、836億円減の2兆5285億円と、日銀の低金利政策を背景に、金利低下の影響を前年度よりも大きく反映させて抑え込んだ。

新規国債発行は抑制

歳入を見ると、税収は0.2%（1

080億円）増の57兆7120億円で、8年連続の増収を見込む。ただ、16年度第3次補正予算案で税収見通しを当初より1兆7440億円少ない55兆8600億円に下方修正。当初予算ベースで消費税増税の影響を除いても1兆円以上の増収を見込んでいた14年度以降に比べ、控えめになっている。

税目別では、所得税が270億円減の17兆9480億円、消費税が470億円減の17兆1380億円、法人税が1580億円増の12兆3910億円。税外収入は外国為替資金特別会計の剰余金見込み（2兆5188億円）を一般会計に全額繰り入れるなどして、14.7%増の5兆3729億円を確保した。例年は剰余金の3割以上を同特会に留保しているが、17年度は一般会計の厳しい事情を勘案した。

税収が伸び悩み、歳出が膨張する中でも、歳入不足を補う新規国債の発行は0.2%減の3兆3698億円と7年連続で前年度当初比減としたが、わずかな圧縮にとどまる。赤字国債は1092億円減らして28兆2728億円としたが、公共事業に充てられる建設国債が6兆970億

円と470億円増えた。

こうした結果、政策経費を借金に頼らず、税収などでどこまで賄えているかを示す基礎的財政収支は、10兆8413億円の赤字で、214億円と小幅ながら5年、かりに悪化する。歳入全体に占める借金の割合を示す公債依存度は35.3%と0.3ポイント改善。麻生太郎財務相は予算案を「新規国債発行額を減らすことができた。全体のバランスとしてはそこそこできた」と総括している。ただ、税収や為替動向の見通しは立ちにくい状況で、20年度に基礎的財政収支を黒字化させる目標達成の道筋は見えない。

「歳出特別枠」縮小

予算案と同時に決まった17年度地方財政対策のうち、地方財政計画の歳入・歳出規模は、東日本大震災分を除く通常収支分で前年度比1.0%増の86兆6100億円程度となった。やはり高齢化に伴う社会保障費の増加が主因。歳出では、08年のリーマン・ショック後の景気悪化に対応するため創設された「歳出特別枠」を2500億円減らし1950億円とした。

歳入のうち、地方税は0.9%増の39兆663億円。地方譲与税は4.3%増の2兆5364億円だった。地方自治体に配る出口ベースの地方交付税は2.2%減の16兆3298億円と、5年連続で前年度を下回った。財源不足を補うため自治体が発行する臨時財政対策債（赤字地方債）は6.8%増の4兆452億円となった。ただ、概算要求段階で見込んだ交付税減少と臨時債増加を出来る限り抑制した形で、自治体が自由に用途を決められる一般財源総額は0.7%増の62兆803億円を確保し、過去最高。公共施設の長寿命化対策など喫緊の課題への戦略的な投資を後押しする。

交付税の算定を見ると、所得税、法人税、酒税、消費税の国税4税の法定率などで14兆1385億円確保され、財源不足は6兆9710億円（前年度5兆6063億円）となった。これを補うため、財源対策債の発行7900億円、既発債の元利償還分向けの臨時債発行3兆3802億円などで対応。さらに、交付税特別会計剰余金3400億円、地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金4000億円を活用

政 策

し、特会借入金の償還の一部を後年度に繰り延べて1000億円捻出する。こうした工夫の結果、国と地方で折半する財源不足額は1兆3301億円(前年度5494億円)となった。国の一般会計からの臨時財政対策特別加算と臨時債発行で6651億円ずつ賄う。

歳出では、投資的経費に「公共施設等適正管理推進事業費」を創設し、3500億円を盛り込んだ。自治体による公共施設の老朽化対策の本格化に対応する。これまでも集約化・複合化や転用、除却を後押しする「公共施設等最適化事業費」を計上してきたが、衣替えして内容も充実させる。具体的には、公共施設の長寿命化やコンパクトシティ化、耐震基準を満たさない市町村役場の建て替えを新たに支援対象とし、元利償還を交付税で手当りする。

16年度末で期限切れを迎える緊急防災・減災事業費については、復興・創生期間である20年度まで4年間延長し、歳出規模も5000億円を維持。地方創生に向けた地方版総合戦略に基づき自治体が進める移住促進事業などを後押しする「まち・ひと・しごと創生事業費」は、前年度と同

じ1兆円を維持。一億総活躍社会の実現で取り組む保育士・介護士人材の確保では、事業の実施主体となる地方の財源確保のため、必要経費2000億円を計上する。歳出特別枠は縮小するが、減った分は公共施設等適正管理推進事業費などに振り替える。

地方債計画は3・7%増

地財対策に併せ、17年度の地方債計画もまとまった。計画額は通常収支分で3・7%増の11兆6257億円。内訳は、普通会計分が3・7%増の9兆1907億円、公営企業会計等分が3・7%増の2兆4350億円となった。

公共施設最適化事業債から衣替えする公共施設等適正管理推進事業債は約2・8倍の3150億円。同事業債に一部移る一般単独事業の一般事業債は35・9%減の2795億円、公共施設の適正管理をバックアップする観点から過疎対策事業債も7・1%増の4500億円に増やす。公営企業債でも老朽化対策の二一ズの高まりを踏まえ、水道事業債は12・7%増の5043億円とした。(時事通信社内政部副部長 丸山実子)

町村専用ページ「町村.com」をご覧ください

<http://www.zck.or.jp/choson/>

全国町村会では、全国の町村との連携を密にし、町村長と町村職員のみなさんの情報収集の利便性を向上させるため、町村専用ページ「町村.com」を開設しています。

「町村.com」では、全国町村会の活動状況や中央省庁などの政策情報を随時ご提供しているほか、全国の町村の先進的な取り組み事例をはじめ、各種統計資料など様々なデータも公表しています。

私どもは、「町村.com」が町村関係者にとって真に役立つホームページとなることを目指し、これからも充実をはかっていきたいと考えていますので、ご覧になったご感想・ご意見を、下記のメールアドレスにお寄せください。

kouhou@zck.or.jp



- ・「町村.com」は、町村関係者の方だけがご利用いただける専用ページです。ご覧になる際は、所定のパスワードが必要になります。
- ・ユーザー名とパスワードは、各町村にお知らせ済み(平成18年9月27日付)ですが、お問い合わせは、全国町村会広報部までメール(kouhou@zck.or.jp)でお願いいたします。

フォーラム

▽長尾橋からの遠景

現地レポート

町村独自のまちづくり



森の恵みを活かす新たな森林業・木育活動の推進
～亜熱帯の森林資源活用による地域振興～

沖縄県 くにがみそん 国頭村

国頭村の概要

国頭村は、沖縄本島の最北端に位置し、県庁所在地の那覇市から車で2時間半ほどの距離にあります。村面積は19,482ha、沖縄県全体面積の約8・6%を占め、市町村合併が進んだ現在でも、県内市町村の中で5番目に大きい村です。

村の中央部には、沖縄本島最高峰の与那覇岳(503m)を含め島の背骨を形成する山々が連なり、それらを水源とする多くの河川は、水が清らかなで豊富な水量を有しており、沖縄本島の重要な水源の役割を担っています。また、東は太平洋、西は東シナ海に面しており、海岸沿いのわずかな平地に20の集落が点在しています。

村土の84%を占める山林は、「やん

ばる(山原)」と呼ばれ、世界の中で

もこの地域にしかない固有種のヤンバルクイナやノグチゲラ、ヤンバルテナゴコガネなど貴重な国指定天然記念物が生息しています。生物多様性の豊かな森の多くは、平成28年9月15日に国内33か所目の「やんばる国立公園」に指定されたばかりです。来年には、この地域が「世界自然遺産」に登録されるよう、国、県と共に動き出していきます。

森林業の取組

国頭村は、その豊かな森林資源を活かし、300年前の琉球王朝時代から首里城(那覇市)世界遺産の建築材の供給や、当時、中国との交易で栄えていた重要な交易船の材料の供給地として位置付けられていました。



フォーラム

その後も、去った世界大戦で焼け野原となった沖繩本島中南部の戦後復興材をはじめ、家屋の建築材や燃料の薪炭材等の供給地として、村全体は栄えていました。

しかし、戦後のアメリカ統治の影響もあり、住宅様式は木造からコンクリートへ、人々の生活様式は薪や炭等の燃料から石油やガスへと変化し、さらには県外産スギ材等の移入材の流入により、近年では、国頭村木材の需要は低下してきていました。

そこで、木の持つ温もりや調湿効果などの効用を広く再認識してもらうとともに、森林の持つ多面的効用を最大限に活かす新たな森林施業「森林業」の創出を目指し、森の持つ癒し効果を活かした「森林セラピー」や森の動植物や人との繋がりを伝える「森林ツーリズム」、木炭やキノコ、木工製品等、森の恵みを活かした「特用林産物の生



△小学校入学時に親子で組み立てる机・イス

産」などの取組をはじめました。そのような取組の1つとして、10年ほど前から、木材の需要を取り戻すことを目的として、村内の小学校全児童の机・イスを国頭産材に切り替えました。この机・イスは小学校の入学時に親子で組み立て、6年間持ち上がりで使用し、そして卒業時にその子ども達にプレゼントする取組が続いています。

さらに、国頭村森林組合では、製材から発生する端材を利用して、木目が日本一鮮やかだと言われるリュウキユウ松の積木5,000ピースを制作し、県内の各種イベントに貸し出しする等国頭村産木材のPRに努めてきました。

「木育」の意義

そんな中、平成24年2月に全国で国産木材利用の推進活動を展開している「東京おもちゃ美術館」多田館長と出会いました。そして、「木育（暮らしの中に木を取り戻す活動）」を知り、その伝達手段として「木製おもちゃ」が次のような点で適していると感じがされました。

①「おもちゃ」は、主に幼児が手に取り遊ぶ道具だが、幼いころから「木製おもちゃ」に触れていれば、木の良さが肌にしみつく。その経験が小学生になった時には木製の勉強机をほしがり、大人になった時には木製

家具を選び、木の住宅に住みたくなるなど、「木づかい」を好む可能性が高くなる。

②幼児は興味の向くまま動き回るため、常に両親や祖父父母は目が離せないが、「木製おもちゃ」に夢中になり一人遊びができる様子を見て、改めて木の良さに気付く大人も増えている。

③「木製おもちゃ」は、幼児が遊ぶ道具のため比較的小さな材料で制作可能で、製材の際に発生する端材など使い道の限られていた木材の利用にも適しており、無駄なく資源を利用できる、自然に優しく高付加価値な製品である。

そこで、「木製おもちゃ」を足掛かりに、国頭村の最大の地域資源である森林及びそこで育まれてきた木材を活用し、地域で行われている林業を発信する拠点施設を平成25年11月に国頭村森林公園内に整備しました。この施設は、企画・設計・監修に「東京おもちゃ美術館」のバックアップを受け、東京の施設の姉妹館「やんばる森のおもちゃ美術館」として誕生しました。

「やんばる森のおもちゃ美術館」の取組内容

「やんばる森のおもちゃ美術館」は、やんばるの森の60%以上を占めると言われるスタジオを、室内人口のトンネ

ルの壁材やフロアの床材に至るまで幅広く使用しています。壁の柵には約40種、120個余りの厳選された木製グッドトイが展示され、そのすべてを手にとって遊べるようになっていました。多田館長に「木目の美しさは日本一だ！」と言わしめたリュウキユウ松を卵型に加工し5,000個を敷き詰めた「ヤンバルクイナの卵プール」は、幼児が木の卵でいっぱいの中を潜るなど自由に遊べるため、美術館の一番人気のおもちゃです。



◀ヤンバルクイナの卵プール

やんばる森のおもちゃ美術館▷



フォーラム

＜美術館内＞



描き出す。壁面パネルは、お客さんによって日々張り替えられるため、毎日見るのが楽しみです。

さらに、今から約300年前の琉球王朝の三司官で、山林の管理方法をまとめたことから、沖縄の林業の父と呼ばれる「蔡温」の時代に植えたといわれるリュウキュウ松は、特別に「蔡温松」と呼ばれ大切に保護されていますが、不運にも台風で倒れた直径2m近くの「蔡温松」を利用し、室内の3か所にミニメントとして配置して、森づくりの大切さを今の時代に伝えていきます。

このように美術館のおもちゃには、木の温もりや香り、色合い、手触り、音などを感じとれるよう随所に工夫を凝らしていますが、多様な感性を持つ

また、6角形をした6種類のやんばる産木材をマグネット製壁に貼り付け、木材の素材の色を活かして思いのデザインを

子ども達は、おもちゃ作家の意図を超えた遊びをしたり、違う種類のおもちゃを組み合わせ遊んだり、見て飽きないし、その自由な発想には感心してしまいます。

また、児童の付き添いで来られる両親の多くは、一緒におもちゃで遊んだり、夢中で遊ぶお子さんの姿を微笑ましく眺めたりするなど、最近他の場所でもよく見かける、携帯電話を操作しながらお子さんと過ごす光景を見る機会も少ないような気がします。

美術館に来場するお客さんの中には、高齢者の団体もいます。その中には、おもちゃで夢中になって遊ぶ人や、木に触れながら子ども頃の森の中で遊



△移動おもちゃキャラバンセット

＜出張イベント＞



んだ話に花を咲かせるグループもあり、この施設の魅力と多様性を改めて感じています。

さらに美術館では、国頭村まで足を運ぶことが難しいお子さんのため、卵プール等のおもちゃセットをネットラックに積み込んで、持ち運び出来る「移動おもちゃキャラバンセット」を用意しており、年10回ほど県内の各種イベントや保育所・幼稚園などの幼児施設に出向き、国頭の森のPRや木育推進に努めています。特に、遠出の難しい、長期入院中の幼児や、養護施設の子ども達には非常に喜ばれています。

「おもちゃキャラバン」に参加した保護者からも「おもちゃ美術館があることは知っていたが、遠くへ行けなかった。この様な機会があつてうれしい」との声が多く聞かれ、活動の励みになっています。

森林業推進活動のこれから

おもちゃ美術館を整備し新たな木育

活動を開始して約3年になるところですが、整備前と整備後の森林公園の有償来園者数を比較すると、整備後の来園者は、倍増の15,000人(平成27年度実績)にまで伸びており、公園施設の活用が大きく寄与しています。

おもちゃ美術館は、やんばる国頭村の森の豊かさや森と人との繋がり、木材の有用性を発信する拠点施設というだけでなく、村の観光施設の1つでもあり、自然フィールドを使つての体験が主要な本村の観光施設の中で、雨天時にも観光客の皆さまにご利用頂ける重要な場にもなっています。

しかし、おもちゃ美術館の名前は知っていても、国頭村へは遠く足を運べない方々への動機づけや、実際に訪れたお客さまが持ち帰りたくなるお土産等の開発、一度来たお客さまをリピーターに繋げる「おもてなし」技術のスキルアップ、木育活動を担う人材の確保など、まだまだ課題は山積んでいます。

今後は、世界自然遺産への登録の声が上がるやんばる国頭村の地域資源を保全しつつ最大限に活用し、「森林業」の創出を図りながら、その拠点施設の魅力向上に努めていきたいと思っています。

沖縄においでの際は、是非、国頭村までお越しください。村鳥のヤンバルクイナと共にお待ちしています。

国頭村長 宮城 久和

情 報

暮らしの
視 点

日本の三大湖

フリーライター 永 浜 敬 子



▲ 朝の田沢湖 (秋田県)

日本は火山の多い国。全国には火山活動によってつくられた湖沼が数多存在する。滋賀県民が大阪府民や京都府民に放つ冗談に、「琵琶湖の水を止めてやる!」というセリフがある。京都生まれの私は幾度となくこのセリフを聞いたことがあるが、先日ニュースで、本日に琵琶湖の水を封鎖するシミュレーションをしたところ、滋賀県のほとんどが水没するという結果になったことが報道されていた。

琵琶湖といえは、もちろん日本一の面積をもつ湖である。面積は669.23km²。滋賀県の中央に位置し、県域の約6分の1を占める広大な湖だ。京都人の私は子どものころ、一番近い海と琵琶湖を認識していた。おそらく同じような認識の滋賀や京都の子どもは多いのではないだろうか。当時は海水浴だと思っていたが、厳密には湖水浴。海で泳いだのはもっと大きくなってから。初めて海で泳いだとき、海水に体が浮く感覚にとまどったものだった。

面積における日本三大湖は、琵琶湖について、168.22km²の面積をもつ茨城県の霞ヶ浦。二番目に大きい湖は、北海道北東部のオホーツク海に臨むサロマ湖で、面積は151.59km²。いずれも海かと思まがうほどの大きな湖だ。日本の湖は火山活動や地殻変動で

できたものが多いが、霞ヶ浦もサロマ湖もせき止めによって生まれた湖というのが特徴的。

一方、深さにおける日本三大湖は、一番が秋田県の田沢湖で最大水深は423.4m。二番目は、北海道の支笏湖の360.1m。三番目は、青森県と秋田県の境にある十和田湖の326.8m。こちらはいずれも火山活動で土地が陥没し、そこに水がたまって形成された湖だ。深度の深い湖の特徴は透明度が高いこと。とくに田沢湖は「田沢湖ブルー」と呼ばれる、青いリンクを流したような美しさ。これからの季節、雪とのコントラストも美しい。深度の日本三大湖の周辺には温泉も多いので冬のレジャーにもおすすめです。

新刊紹介

流しの公務員の冒険

時事通信社刊
元常滑市副市長 山田朝夫著
定価1,500円+税



本書は自治省(現総務省)に入ったが、霞が関を捨て、市や町を渡り歩いて腕一本で「問題解決」に当たる行政の職人「流しの公務員」になった元官僚の体験記と仕事論だ。仕事の集大成ともいえる大赤字の市民病院再建、そ

の原点となった大分県久住町(現竹田市)での実践が具体的に描かれている。「霞が関でよりも現場の市や町で物事を進めていくのがなすべき仕事だ。」こう考えて霞が関を捨てた著者がモデ

ルとしたのはイギリスの「シティ・マネジャー」。期間限定で構想実現のための請負人を公募で採用する制度だ。キャリア官僚として初めて、町の一般職になった久住町での体験は著者の意識を一変させた。消防団に入り、山火事を防ぐ。郷土芸能公演で、枠組みを押し付けるのではなくプロセスに参加してもらおうと人々が自発的に動き出すことを知る。

著者の手法は「自分の意見を持たず、徹底的に住民の意向を取り込んでいく」。権威に頼らず、トップダウンを排する。「民主主義の学校・地方自治」を地で行く仕事は久住町で培った。直近の仕事は愛知県の常滑市民病院再建。大赤字で、県医療界から見放され医師を派遣してもらえなかった。築50年で、新築しなければ存続はありえないが、累積債務を抱え、赤字を穴埋めする市も財政再生団体一歩手前だった。

とんでもない逆風を、市民を巻き込み、順風にしていく。「現場の仕事は、やりよつによってはとても楽しい。小さい自治体であればあるほど、住民に直接喜んでもらえる仕事ができる」と記す本書は、町村職員に面白く参考になる。

随 想

自然や人が元気で
子育てに優しい町みまた
 き さ ぬ き た つ お
 み また
 宮崎県三股町長 木佐貫 辰 生

1. はじめに

毎回、この随想を目にするたび、いつ依頼がくるかとドキドキしていました。元来、筆不精な私ですが、町のPR手段として活用させて頂いたことが決めました。随想ということから、最近の出来事のご感想をまじえ町の現状を伝えることとします。

本町は、宮崎県の南西部に位置し、ハートの形をした110・02kmの町で、子育てに優しく、商業施設や医療機関・福祉施設に恵まれています。

また、高速道路などへの交通アクセスも良く、利便性が高く、住みやすいことから年々人口が増えている約2万5,000人の町です。しかし、山間地では過疎が進行しています。

2. 山を守る

本町の約7割が鰐塚山系を形成する山林で、3分の1が国有林、3分の2が民有林で内半分(2,200ha)を1社が所有しております。一昨年、この山林が売買の対象となりました。この山からの地下水・清流は、本町の水瓶であり盆地の一部を潤す農業用水として利用されています。また、長田峡という素晴らしい渓谷美を形成し、国土保全、水源涵養、保健・休養の場など観光資源、防災でも重要な役割を果たしています。この山が外国資本や投機目的の第三者に譲渡されて、山地荒廃の憂き目にあい、町のキャッチフレーズ「花と緑と水の町」に相応しくない風景となるのではと心配しました。町議会をはじめ、県森林組合など各方面からも心配の声をいただきました。幸いにも、国内企業で環境保全に熱意を持ち、環境創造企業として「地域とともに」を標榜する企業に親会社として引き受けて頂くこととなりました。災害大国である我が国にとって、治山治水は、行政の重要課題です。治山治水の源である自然は、継続して維持管理していくことが重要です。このことから、昨年10月に県の立会いの下、山林を

所有する会社とその親会社の3社で、当面10年間の環境保全協定を締結する運びとなり、安堵した次第です。

3. 文教のまち三股

本町は、昔から教育熱心で、幾多の人材を生んだ誇り高い地域です。藩政時代には、郷中教育(例…先輩が後輩の教育、躰、武道などの指導に当たる)があり、明治になり本町の開拓の礎となった三島通庸公(後の警視總監)によって教育の振興がなされました。本町には、「米の倉より頭の倉」という言葉があり、経済的な困難にもめげることなく教育に力を注ぐ教育尊重の風潮があります。そのようなことから、「文教三股」というようになり、今日でも教育の町として知られています。

その伝統を引き継ぎ、更に発展させるため10月第3土曜日を教育の日とし、一昨年から「文教三股フェスティバル」を開催しています。町には、6つの小学校と1つの中学校があり、フェスティバルでの児童生徒の意見発表や郷土芸能、演劇などの舞台披露を通して、郷土学習や学校間連携に繋がっているのではと思います。そして、「黙想、座礼、挨拶、無言清掃、郷土学習」などの基本的事項を謳った「児童・生徒憲章」が策定され、全校が実践することで生徒児童の一体感が醸成が図られており、このことがスムーズな中学校進学に貢献していると考えます。

4. 地方創生「動画」ドキドキみまた

町のPR手段として、ふるさと納税のほか街中での演劇イベント「まちドラ」、九州管内の作家による工芸展「みまたモノづくりフェア」、「みまたん霧島パノラマまらそん」など町外へ発信する企画に積極的に取り組んでいます。また、本町は、和牛オリンピックといわれる全国和牛能力共進会の「枝肉の部」で2連覇を達成し、宮崎県の連覇に貢献した和牛日本一の町です。そして、「九州最南端のどぶろくの町」でもあります。農畜産業も盛んで、6次産業化の1つとして、金「マ、黒「マ、白「マの生産と商品化に取り組んでいます。他にも、NHK番組「ためしてガッテン」で取り上げられた「バイオ茶」、魔法のスパイス「マキシマム」、尺ヤマメからとれる「黄金イクラ」、ラッキョウの漬物など特産品も盛りだくさんです。

自然が豊かで、教育・スポーツに熱心、人情味溢れる町、それが三股町です。都城市のベッドタウンとして発展する一方、過疎も混在していることから、移住・定住促進のためのPR動画「ドキドキみまた」を作製しました。動画サイトなどで見ることができまますので、本町の良さを、素晴らしさを、ぜひご覧下さい。皆様のご来訪を歓迎するとともに、移住・定住は更に大歓迎いたします。



車両共済(保険)のご案内

(一般自動車保険の車両保険)

この車両共済(保険)は、町村生協の自動車共済で補償する対人賠償、対物賠償、限定搭乗者傷害等に加え「ご自身のおクルマの補償(車両保険)」を追加する制度です。
お車が衝突した場合や台風・いたずら・盗難など偶然な事故で損害を被ったときに、共済(保険)金をお支払いします。

町村生協の自動車共済にご加入の皆様なら!

- 無事故による割引で新規から **43%(保険料)割引**
 - ・ご加入を希望するお車が町村生協の自動車共済で過去3年無事故の場合は、ノンフリート等級9等級からスタートします。
- 集団扱年一括払いによる割引で更に **5%割引**
 - 保険料分割払(12回)も選択可能です。
 - ・保険料分割払をご利用の場合は上記の集団扱年一括払の5%割引の適用はありません。

さらに 無料ロードサービスがついてきます。

ご契約のお車が、事故・故障で自力走行できなくなった場合、事前にロードアシスタンス専用デスクにご連絡ください。ロードアシスタンス業者にお取り次ぎし、レッカーや30分程度の緊急修理などを手配します。 ●バッテリー上がりや、キー閉じ込み、ガス欠など

- ・掛金(保険料)は、型式、初度登録年月、年齢条件、運転者限定特約の有無、共済(保険)金額、等級などにより異なります。
- ・このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容については取扱代理店(千里)までお問い合わせください。

※この車両共済(保険)をご契約いただける方は、全国町村職員生活協同組合の自動車共済に加入されている方に限ります。

●お見積りのご請求・お申し込み・お問い合わせなどは、下記までご連絡ください●

お電話の際には、車検証をお手元にご用意ください



(受付時間 月~金 午前9時30分~午後5時)

0120-731-087

03-3519-7325

株式会社 千里 (取扱代理店)

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内

●ホームページアドレス <http://www.chisato-ag.co.jp>

- 「車両共済(保険)制度」は、全国町村職員生活協同組合と損害保険ジャパン日本興亜株式会社とが集団扱契約を締結し、実施しているものです。
- 集団扱としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパン日本興亜の定める条件を満たす場合のみとなります。詳細については、取扱代理店(千里)までお問い合わせください。

〈車両保険引受保険会社〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併し誕生した会社です。

SJNK15-10902(2015.11.04作成)

TIME of RELAXING

「ゆとり」と「やすらぎ」のひとつとき

静かさと心地よさに配慮し、室内インテリア全体を落ち着いた雰囲気にとまどめ、ゆったりとしたやすらぎのひとつときをお届けいたします。

<http://www.zck.or.jp/kaikan/index.html>



土・日・祝日は リーズナブルに

土・日・祝日のご宿泊は、
平日料金の **20%OFF**

金曜日のご宿泊は、
平日料金の **15%OFF**

和室もございますのでお問い合わせ下さい。
禁煙ルームをご用意しております。



シングル 119 室
平日料金10,100円より

SINGLE ROOM

金曜日料金

15% OFF **8,600**円より

土・日・祝日料金

20% OFF **8,100**円より



ダブル 12 室
平日料金 13,700 円

DOUBLE ROOM

〈2名利用〉※1名利用の場合 11,400 円

金曜日料金

15% OFF **11,600**円

※1名利用の場合 9,600 円

土・日・祝日料金

20% OFF **10,900**円

※1名利用の場合 9,000 円



ツイン 17 室
平日料金 19,000円より

TWIN ROOM

〈2名利用〉

金曜日料金

15% OFF **16,200**円より

土・日・祝日料金

20% OFF **15,200**円より



会議室・宴会場

2階には広さと設備が多様な、大小4つのホール、会議室。高い機能性を持ち、さまざまな演出が可能です。会議・研修、パーティーなどに幅広くご利用いただけます。



カジュアルレストラン「ベルラン」

ランチタイム 11:00 ~ 14:00
ティータイム 14:00 ~ 17:00
ディナータイム 17:00 ~ 22:00
(21:30 ラストオーダー)



和食処「さいかち」

ランチタイム 11:30 ~ 14:30
(14:00 ラストオーダー)
ディナータイム 17:00 ~ 22:00
(21:30 ラストオーダー)

和食 さいかち

全国町村会館

市町村職員共済組合等の宿泊助成券がご利用いただけます。

お電話でのご予約・お問い合わせは

TEL 03(3581)0471

FAX 03(3581)0220

〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号

WEBからのご宿泊予約は、特別料金(部屋数限定)がございませう。

ホームページは

全国町村会館へのアクセスガイド

- 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」3番出口徒歩1分
- 丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩8分
- タクシー東京駅から約20分

